



手作業が作り出す ミクロンの精度を持った 「やさしい芸術」

私たち歯科技工士はヒトのカラダを作り出します。

国家資格を持ち日本の健康を縁の下で支えてきた私たち技工士。

長時間・低賃金労働と、無資格者が作り素材が本物か確認も出来ない海外技工物によって、その灯は消えようとしています。歯は体内に装着される人工臓器です。安ければそれだけで良いのでしょうか?安心して装着できる安全な技工物供給のためには歯科医療保険制度の充実しか有りません。我々も安心して歯科技工士としての価値を発揮できる環境を求めています。

歯科技工士の誇りにかけて、私たちはあきらめません。